

募 集 要 項

氏 名：諏澤吉彦	学 科：マネジメント学科
専 攻 分 野：リスクマネジメント・保険・ファイナンス	
演習テーマ：組織・個人・社会のリスクマネジメント	E-mail：suzawa@cc.kyoto-su.ac.jp

演習内容・主なテキスト

この演習では、組織、個人、そして社会にとってのリスクマネジメントに関するテーマに、広く取り組んでいきます。研究テーマ、リスクに少しでも関わるものであればよく、皆さんの関心事に従い、皆さん自身が自由に決めていきます。研究の進め方も含めて、ゼミの運営方法も皆さんに任せています。

そして、研究の成果は、他大学との合同ゼミナールである全国学生保険学ゼミナール (RIS ; Risk and Insurance Seminar) で発表することを目指します。RIS には、全国の参加大学の学生のほか、生命保険・損害保険会社などの実務者も多数出席しますので、他大学の学生や社会人と交流できる機会にもなっています（参加者は毎年おおよそ 340 名）。

R I S のウェブサイトはこちら



<演習 1>

研究テーマは、皆さんが現在関心を持っているもののなかから決めてきます。そのため、4 月には、各自の関心事について話し合います。同時に、各メンバーの役割も決めていきます（自然と決まっていくこともあります）。

5 月には決定したテーマについて、情報・資料を収集し取りまとめていきながら、研究の全体的な流れを検討していきます。

6 月には関西の RIS 参加大学とミーティングを行い、研究活動の経過について、情報交換を行います。ここでは、参加大学のメンバーと議論を行うとともに、生命保険・損害保険実務者を講演者・討論者として招き、発表に対して助言を受けます。

RIS のミーティングでの議論を受け、春学期終了まで研究を深めていきます。

<演習 2>

引き続き RIS での研究発表を目指して活動します。10～11 月に開催される RIS 関西エリアの中間報告会で研究の進捗状況を発表し、参加大学の学生や実務者と議論を行います。同時に RIS 全国大会での研究報告要旨（A4 で 1 頁以内）を作成し、参加学生と保険実務者に公表します。また、RIS 全国大会の発表スライド（パワーポイント）をまとめ、11 月下旬に他のゼミと交換します。全国大会では他大学の発表に対してアドバイスをを行う討論者も務めますので、その準備も分担して進めます。

11 月には、RIS での研究内容を基に、経営学部ゼミ報告大会で発表します。

12 月の RIS 全国大会での発表後、その内容を論文にまとめ（A4 で図表を含め 10 頁以内）、秋学期末までに RIS 編集委員会に提出します。論文集は 3 月初旬に発行され、ウェブサイト上で公表されます。

論文が、審査の結果優秀論文とされた場合には、研究誌『生命保険論集』（生命保険文化センター発行）または『損害保険研究』（損害保険事業総合研究所発行）に学生論文として掲載されます。

＜演習 3＞

演習 1 と同様に、RIS での研究発表に向けて年間スケジュールを確認し活動していきます。各自が選択した研究テーマに従って、演習 3 または演習 1 に関わらず、グループを編成して活動する場合もあります。

＜演習 4＞

引き続き RIS 全国大会での研究発表と論文執筆のために、活動を継続します。演習 2 と同様のスケジュールに従って進めていきます。

＜演習 5・6＞

演習 5・6 では各メンバーが個人で研究テーマを設定し、論文の作成を行います。テーマは、これまでの RIS での取り組みに関するものや、卒業後の進路に関わるものなど、自由に設定します。また、演習 1～4 の活動の手助けも行います。RIS の諸行事にもアドバイザーとして参加しますが、発表者として参加することも可能です。論文作成の年間のスケジュールは、概ね以下のとおりですが、柔軟に調整しながら進めます。

4 月：研究テーマと目的の決定、研究計画の作成

5 月：資料収集、取りまとめ、研究経過報告

6 月：論文構成と各セクションの内容の検討

7～9 月：分析のための情報収集と分析方法の検討と実行

10 月：分析結果の検証・解釈

11 月：分析結果から得られた知見の整理

12 月：論文執筆

1 月：論文最終稿の確認と提出

教員からの要望

研究テーマは、メンバーで話し合っただけで自由に決定していきますので、普段から様々なことに関心・疑問を持っておいてください。建設的な議論のために、他のメンバーの意見を尊重し、緊張することなく和やかな雰囲気づくりに努めていきましょう。1 年次生はもちろん、2 年次生の応募も歓迎します。

履修希望科目

前もって履修が求められる科目はありません。広い視点からゼミ活動に取り組むために、自身の関心に従って経営学部導入科目や共通教育科目を履修して行ってください。また、ベーシック・セミナーやマネジメント・リテラシーで学んだこと、とくにプレゼンテーションの方法、レポート作成方法などについて、復習しておいてください。

教員の自己紹介

ファイナンス、保険、リスクマネジメントを専門としていますが、現在は、保険の健康増進機能や、自然災害へのレジリエンス強化機能について研究しています。研究と教育に直結することばかりではなく、日々の生活を精神的に豊かにしてくれるものには常に関心を持っています。例えば、デザイン、純粋芸術、工芸、民芸、庭園、園芸、ファッション、音楽、食文化、自然観察、国際交流などについて、新たな知識を学び、体験するよう心がけています。

ゼミでは、皆さんが自由に伸び伸びと活動できるよう努めています。楽しみながら取り組んでいきましょう。

ゼミ生からの紹介

～諏澤ゼミの特徴 3 選～

① 研究テーマや活動方針は学生同士で決められて超自由！

② 諏澤先生の超優しい指導！

③ 毎年参加している、RIS（全国学生保険学ゼミナール）で 他大学の学生や社会人の方と交流できる！

2024 年度テーマ：新NISAを活用した資産形成・

SNSのリスクとリスクマネジメント

2023 年度テーマ：競馬に関わるリスクとリスクマネジメント

2022 年度テーマ：自動運転化社会の将来展望

テーマは、メンバーの関心に基づいて自由に決定。

活動場所：木曜 3 限 5229 教室（いつでも訪問歓迎！）

皆さんの応募をお待ちしています！

RISでの発表風景



発表を終えて全員で



RIS 会場の様子

